

一度は訪ねてみたい日本の原風景
～ 疏水・ため池・棚田 ～

**参加
無料**



白水溜池堰堤（大分県竹田市）

農山漁村では、過疎化・高齢化が進行し、農林漁業を中心とする経済の停滞や地域コミュニティの活力低下は大きな課題になっている中、農山漁村が有する豊かな自然や歴史・文化に対する都市住民の関心が高まっています。さらに、日本に関心や興味を寄せる外国人旅行者も増加しています。

(一財)日本水土総合研究所では、日本の原風景とも言うべき先人達が築きあげた疏水、ため池、棚田や段畑の魅力を発信し、国内観光客や訪日外国人を農村へ誘い、食や農村での滞在、宿泊を通じ、農村の活性化に資することを目的として、下記のとおりシンポジウムを開催いたします。

■ 日時：**令和 元年 11月 6日 (水) 13:30～16:30**

■ 会場：**日比谷コンベンションホール**
(日比谷図書文化館 地下1階)

※交通アクセスは裏面に記載

■ 出席者：**基調講演 東洋大学 名誉教授 青木 辰司 氏**
パネリスト (株)農協観光 地域交流推進室長 齋藤 充利 氏
(一社)ロハス・ビジネス・アライアンス 共同代表 大和田 順子 氏
(一財)日本水土総合研究所 理事長 齋藤 晴美

■ 定員：**200名 (定員になり次第締め切りとさせていただきます)**

■ 参加費：**無料**

■ 主催：**一般財団法人 日本水土総合研究所**

プログラム

13:00	開場・受付	
13:30	開会	主催者挨拶 (一財) 日本水土総合研究所 理事長 齋藤 晴美
13:40	基調講演	農村を元気にする令和の農泊の可能性 東洋大学 名誉教授 青木 辰司
(14:30~14:50) 休 憩		
14:50	パネルディスカッション	コーディネーター 東洋大学 名誉教授 青木 辰司 パネリスト (株)農協観光 地域交流推進室長 齋藤 充利 パネリスト (一社)ロハス・ビジネス・アライアンス共同代表 大和田 順子 パネリスト (一財) 日本水土総合研究所 理事長 齋藤 晴美
16:30	閉会	

会場

日比谷コンベンションホール (日比谷図書文化館 地下1階)

〒100-0012 東京都千代田区日比谷公園 1-4
TEL: 03-3502-3340

- 東京メトロ 丸の内線・日比谷線「霞ヶ関駅」
B2出口より徒歩約3分
- 都営地下鉄 三田線「内幸町駅」A7出口より徒歩約3分
- 東京メトロ 千代田線「霞ヶ関駅」C4出口より徒歩約3分
- JR 新橋駅 日比谷口より 徒歩約10分



基調講演者の紹介

東洋大学 名誉教授

青木 辰司 (あおき しんじ) 氏

農村社会学等を専門とし、グリーンツーリズムの全国的なネットワーク形成や、グラウンドワークの実践に関わる世界農業遺産等専門家会議委員

パネリストの紹介

農協観光 地域交流推進室長

齋藤 充利 (さいとう みつとし) 氏

農業体験や田舎体験、食農教育などのグリーンツーリズムの企画に携わる

(一社)ロハス・ビジネス・アライアンス 共同代表
大和田 順子 (おおわだ じゅんこ) 氏

日本ではじめて LOHAS(ロハス)を紹介する記事を新聞に掲載。ロハスビジネス、まちづくりや地域活性化に取り組む世界農業遺産等専門家会議委員
総務省地域力創造アドバイザー

(一財)日本水土総合研究所 理事長

齋藤 晴美 (さいとう はるみ) 氏

農業農村整備及び農村振興に関する政策的及び技術的課題を解決するための調査研究に取り組む

このまま切らずに FAX 又はメールで送付してください

参加申込書

定員 (200 名) になり次第締め切りとさせていただきます。

所属等	参加者氏名	※CPD 登録番号
〒		
住所		
電話番号		

※本セミナーは(公社)農業農村工学会 技術者継続教育機構 (CPD) 認定プログラムとして申請致します。

申込先

03-3502-1329 (FAX) または susumu-sugita@jiid.or.jp (メール)

お問い合わせは、(一財)日本水土総合研究所 杉田までお願いします (電話 03-3502-1387)